

第19章 会津若松市少年少女発明クラブ

会津若松市少年少女発明クラブは、公益社団法人発明協会の開設要請を請け、県内4番目のクラブとして平成6年6月に発足しました。現在、全国に214のクラブが設置され約11,000人のクラブ員が創作活動を楽しんでいます。

- 1 名称 会津若松市少年少女発明クラブ
- 2 目的 少年少女に科学的な興味、関心を追求する場を提供し、自由な環境の中で創作活動を行い、作品を完成する喜びを体得させ、科学的発想に基づく生活態度を育成するとともに、創造性豊かな人間形成を図ることを目的としています。
- 3 構成組織 会津若松市(事務局：観光商工部商工課)、(公社)発明協会
- 4 活動場所 会津若松市生涯学習総合センター 美術工芸スタジオ 他
- 5 活動日 原則、毎月1回土曜日
- 6 対象 市内在住の小学4年生～6年生 約30名(令和5年度30名)
- 7 指導員 市内小学校教員、教員OBなど(令和5年度9名)
- 8 事業内容 (1) 児童生徒への創意工夫の啓蒙活動
(2) 発明工夫に係る作品創作への指導
(3) その他目的達成に必要な事項
- 9 令和5年度活動実績(5月～翌年3月)
 - 5月 開講式
 - 6月～8月 基礎講座(基本的な工具の使い方など)
夏期講座(市発明工夫展の出展作品の作成)
会津大学見学
 - 9月 会津若松市発明工夫展の共催
 - 10月 企業見学(羅羅屋会津若松工場)
 - 11月 福島県発明展見学
親子発明工作教室(計量体験)
 - 12月～2月 冬期講座(プログラミング学習、ロボット製作)
 - 3月 閉講式

◆県内の設立状況◆

- 郡山市少年少女発明クラブ
- 会津若松市少年少女発明クラブ
- 喜多方市少年少女発明クラブ